

1 はじめに

「公益財団法人日本バスケットボール協会」のホームページ内にある「新型コロナウイルス感染症に関するバスケットボール活動再開ガイドライン策定のお知らせ」についても各チームで目を通しておくこと。

2 大会の中止や延期、チームや選手の参加可否について

- 埼玉県に緊急事態宣言が発令された場合は中止または延期とする。このガイドラインに記載の無いその他の事項についてもさいたま市中体連事務局からの指示に従って判断する。
- 休校措置がとられている学校の出場は認めない。
大会期間の途中で休校措置となった場合についてもその日以降は不戦敗となる。
- チームのスタッフや生徒に陽性反応や濃厚接触者が出た場合には、そのチームの出場を認めない。
- 学級閉鎖や学年閉鎖等の措置がとられている場合は、その学級や学年に該当する選手の出場を認めない（その選手を除いても選手が5名以上いる場合は出場することができる）。
- 2週間以内に風邪様症状等があった場合は会場への入場を認めない。
- 忘れた等の理由で【体温記録票】、【新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う確認書】が提出できないチームスタッフや選手は参加を認めない。
- 提出された全ての体温記録票等の書類（個人情報）は、厳正なる管理のもと保管し、大会運営にかかわる関係者の健康状態の把握と来場可否の判断および必要な連絡のためののみ使用するものであり、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き、本人やその保護者の同意を得ずに第三者に提供をすることはしない。但し、大会会場において感染症患者またはその疑いがある方が発見された場合については、必要な範囲内において保健所や教育委員会等への提出をする場合がある。なお、提出された書類は1ヶ月保管した後、大会運営責任者が処分する。
- 大会当日までにこのガイドラインを参加する選手に配布し、個人情報の取り扱い同様に保護者の同意を受けて、大会に参加すること。

各チームで手指消毒用のアルコールを用意すること。チームで使用した観客席の消毒にも使用する。

3 運営について

(1) 入場について

- 会場に入場できるのは大会役員および補助員、参加チームスタッフ、生徒16名まで(選手15名、マネージャー1名)と引率者のみとする。
- 公共機関での引率の際に人数を分散させるため、保護者の引率者は最大4名までを認める。
- 会場入場時、【チーム受付】にて【体温記録票】、【新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う確認書】1部(槻の森は2部)を提出する。
- 【体温記録票】は大会参加初日にのみ提出する。大会期間中に引率をする可能性がある保護者の分も含めて、大会参加初日にのみ【チーム受付】に提出する。
- 【新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う確認書】をチームごとに1部(槻の森は2部)を【チーム受付】に提出する。
- 【体温記録票】は、各学校や教育委員会で作成している体温記録票のコピーなど「試合当日までの過去2週間の体温の記録」が確認できるものを使用してもよい。
- すべての入場者について【体温記録票】の提出、【新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う確認書】の記入が必要となる。
- 観戦者(引率以外の保護者、ベンチ外メンバーの生徒)の入場は認めない。
- 各チーム指定された時間内に【チーム受付】を行うこと。

(2) 会場の利用について

- 試合前後のミーティングは、行わないこと。
- 会場では、原則マスクを着用し、感染防止に努める。
- すべての会場で、更衣室の利用は不可とする。

(3) 会場の準備について

- チームベンチは、直線上に配置せず、稲妻形(ジグザグ)に配置する。
- 大会本部で消毒液、紙ナプキンを各コートに2つ用意する。

(4) 到着後の受付について

- 会場に到着後、【チーム受付】にて受付をすること。受付は、チーム引率者の成人が行うこと。受付場所は各会場にて【チーム受付】の張り紙をしてある。
- 受付において【新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う確認書】(1部、槻の森は2部)とその名簿の順に重ねた参加者全員の【体温記録票】(大会期間中に引率をする可能性がある保護者の分も含めて、大会参加初日にのみ提出)を提出する。

(5) 試合の進行について

- ・ハーフアップ（自チームの試合の前のハーフタイムにコートで行うアップ）は不可とする。
- ・試合終了後、次の試合のチームはベンチの消毒が終わるまではベンチエリアに入らない。また、ベンチに荷物等も置けない。荷物は一時的にコートの端等に置いてアップを開始すること。
- ・試合直前のフロアアップのために、（試合時間が遅れていても）10分間の時間をとる。アップの際は大きな声を出さないこと。
- ・木曜日、金曜日については試合直前のフロアアップのために30分間の時間をとる。
- ・試合前にアップができる場所、時間は別紙（各会場の使用上の注意）にて通知する。
- ・与野体育館、桜木中会場はアップをするスペースがないため試合間を30分確保する。
- ・試合は以下の項目に留意し、進行をする。

ア 不必要な接触を避ける

例) 試合前の握手、ベンチでのハイタッチ、円陣、倒れた選手に手を貸す、
試合後の相手ベンチへのあいさつはキャプテンのみとする

イ チームの共有物は使用しない

例) ボトル、ジャグ、ベンチタオル

ウ ベンチではマスクを着用し、必要のない会話は避ける。選手およびコーチ、マネージャーは座る場所をあらかじめ決定し、自分の場所以外に座らない。

エ ベンチでの応援は拍手のみとする。

オ コーチはマスクを着用し、大きな声での指示は極力慎む。

カ ピリオド間のベンチでは広く間隔をとり、密を避ける。必要であれば、チームベンチエリア周辺のコートに入ってもよい（競技規則18-3-5）。

- ・試合後は、自チームが使用したベンチを消毒する。ただし、顧問が行うこと。
- ・TO（4人）とモップ・得点板係（2名）を誰が行うのかをチームで事前に決定しておくこと。
- ・試合終了後は、手洗い、消毒を必ず実施すること。

(6) 緊急時の対応

- ・発熱等の症状がでた場合、保護者に連絡を取り帰宅させる。あらかじめ、保護者にも迎えにきてもらう場合があることを周知しておくこと。同時に、連絡できるよう準備をしておくこと。
- ・熱中症対策のために、場合によってはマスクをとることは構わない。特にアップ等では十分に注意すること。
- ・万が一、参加した者の中から新型コロナウイルス感染者が出た場合は、専門委員長に早急に連絡すること。

(7) その他の注意①

- ・開会式、閉会式は行わない。表彰に該当するチームは賞状等を本部まで取りに来ること。
- ・用具の共用をできるだけ避ける観点から、試合球は各チームから持ち寄る。
- ・トイレの使用方法についても、各チームにて指導する（手洗い30秒、ハンカチ等の持参の徹底）。
- ・公共交通機関を利用する場合はできるだけ分散して利用する。
- ・第1試合のTO等の補助生徒6名を第3試合の淡色チームが担当する。
- ・その他、大会当日の受付時の指示に従い行動すること。

(8) その他の注意②

- ・当日の朝、会場準備が必要な会場は、以下の通りである。

3日（土）大宮体育館

4日（日）大宮体育館、槻の森体育館、与野体育館

5日（月）サイデン化学アリーナ

8日（木）槻の森体育館

9日（金）大宮体育館

- ・会場準備ありの日と会場準備なしの日によってチーム受付時間が変わる。
※与野体育館については第1試合のチームが会場準備をする。
※与野体育館と桜木中会場の第2試合以降のチームは自チームの試合開始時間30分前に来場してください。（第1試合のTOを除く）
- ・試合またはTO終了後、30分以内に会場から出ること。
- ・チーム受付時間は下記の表の通りとする。

チーム受付時間	会場準備あり	会場準備なし
第1試合のチーム	～8：30	8：30～8：50
第2試合のチーム	～8：30	8：50～9：10
第3試合のチーム	TOあり ～9：05	TOあり ～9：05
	TOなし 10：10～10：30	TOなし 10：10～10：30
第4試合のチーム	11：30～11：50	11：30～11：50
第5試合のチーム	12：50～13：10	12：50～13：10
第6試合のチーム	14：10～14：30	14：10～14：30